

日本臨床検査自動化学会

第32回春季セミナー

日時 2018年4月7日(土) 9:00～16:00
会場 奈良春日野国際フォーラム麓～I・RA・KA～
テーマ 『使いモノになる』 検査情報を提供する!!
～臨床検査のユーザビリティを考える～

写真提供：一般財団法人奈良県ビジターズビューロー



臨床検査情報を、そのユーザーである医師やメディカルスタッフに、いかに有効に、効率よく、満足して使ってもらうかについて参加者の皆様と共に議論したいと思います！

例会長：山崎正晴 奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部 部長

特別講演

「ユーザエクスペリエンスの要素とプロセス—UX/UCD 概論」

樽本 徹也 (利用品質ラボ 代表)

シンポジウム 1

「医療機器・検査情報システム⇔検査室のユーザビリティの課題」

シンポジウム 2

「検査室⇔ベッドサイドのユーザビリティの課題」

ランチョンセミナー・機器試薬展示セミナー



事務局

奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部
〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840
TEL:0744(22)3051 内線 3245 FAX:0744(22)4810
E-mail:kensa@naramed-u.ac.jp